

# 念願叶った鶴岡学園体育館



近代的建物の体育館は公式戦の大会にも使用出来る広さです



— 第 8 号 —

平成11年9月1日発行  
鶴岡学園短期大学同窓会  
札幌市南区藤野400番地  
北海道文教短期大学内  
TEL (011)592-7636  
FAX (011)591-2154

昨年は例年になく早々と雪の季節を迎え、その分早い春の訪れか…との期待も空しく大雪に悩んだこの冬も気付いてみれば、桜の時を過ぎ、新緑の頃、よさこいソーラン祭り、北海道神宮祭と何気なく時は移ろい夏がやって参りました。春早くから暑い日が続いていた南の地方では、梅雨の長雨に大変大きな被害を受けた地方もあり案じておりますが、全国においての会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。お健やかなこととお察し申し上げます。日頃は同窓会の活動にご支援とご協力を頂き有り難うございます。

さて、私達の母校がより広がりをもった発展を願う『北海道文教短期大学』と校名を変更し新たな歴史を踏み出して5年の歳月が流れましたが、この4月にはお伝えして参りましたが、『北海道文教大学』が開学いたしました。少子化の問題が現実化しつつある今日ですが、幼稚園、高等学校、短期大学、大学と一貫教育が実現した今、鶴岡学園が末広がり発展することを願う、微力ながら卒業生の一員として同窓会もお手伝い出来たらと思っております。



## 『末広がりへの願い』

鶴岡学園短期大学同窓会

会長 北崎 勉子

〈食物栄養学科3期〉

ります。親子二代同窓の方々も既にいらっしやいます。三代、四代と同じ学び舎の同窓の友であることは母校にも私達同窓生にとっても「願い」です。当会の活動として平成9年度より検討してきました規約改正については、昨年の同窓会総会に於て承認を頂き、会則として新たになっております。替わって大きな課題として、これも皆様の承認を得て食物栄養学科の4年制大学昇格を要望していく為、特別委員会をもって活動を致しております。

本年も又若い会員の方々をお迎えしましたが、会員数がどんどん増えるのに同窓会へ出席して下さる方の少ないのが残念です。『会員相互の親睦を図る』のが最大の目的ですから一年に一度同窓会の場をなすって旧交を暖めて頂けたら嬉しいと思っております。又、短大との合同懇親会を開催することでより一層支部の充実を図ることが出来たら幸いと願っています。皆様の会です。電話、FAX等を利用なすって会報への投稿、ご意見、情報などお寄せください。

世界中の人々の上に平和が訪れることを願いつつ、母校の益々の発展、皆様のご多幸とご健康を心よりお祈りいたしております。

### 同窓生へのメッセージ —短大の現状とこれから—

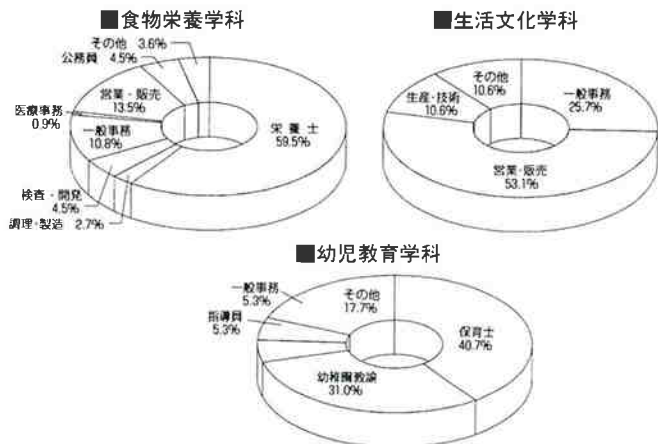


北海道文教短期大学  
浅川 修 二 学長

#### 一. 短大の現状

—「実学」と「人間教育」の一体化をめざす—

少子化による十八歳人口の減少は、短大の「定員割れ」を生じ、また、景気の低迷は学生の就職難という事態を引き起しております。このような厳しい学校経営の中にあつて、本学としては、社会で役に立つ「実学」と学生の人格形成に結び付く「人間教育」の一体化をめざして全教職員が一生懸命ににがんばっております。幸いにして学生も定員以上に集まり、就職も平均以上の実績を上げることができました。(平成10年度就職状況参照)



#### 二. 短大のこれから

—二十一世紀の社会が必要とする人材の育成をめざす—

短大では「将来計画委員会」を設置して、二十一世紀の社会において必要とされる人材は何かを調査・研究し、また、本学の既設の学科との整合性について十分考慮しながら将来のあるべき姿を検討しております。

二十一世紀社会の大きな流れは、国際化、情報化、少子・高齢化、多様化、高度化等であります。

ご承知の通り、本年四月に北海道文教大学が開学いたしました。これは国際化、情報化社会で活躍できる人材養成を目的としています。

高齢化社会を考えると「福祉」「健康」「医療」がテーマとなり、多様化・高度化社会では、「生涯学習」「高度な専門教育」が必要となってきます。

本学の食物栄養学科や幼児教育学科の教育内容とこれから社会ニーズを融合させながら大学へ新しい学部・学科を増設していくことがこれからの短大発展の方向であると考えております。

同窓生の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 有機農産物・カーソン女子・ 鶴岡学園



北海道文教大学  
高橋 萬右衛門 学長

わが国でも最近、アメリカと同様に有機農産物の生産やその加工食品に法の規制がかけられるようになった。それによると、認証機関が認めた農家だけが有機農産物を生産でき、その加工品に有機食品の名を冠することが許される。もし違反すれば処罰される。実施は二年後の二〇〇一年からである。ここにいう有機農産物とは、先ず田や畑に化学肥料や農薬を三年間施さず、そこに同じく無農薬・無化学肥料の下で栽培し収穫した農産物のことである。この条件に少しでも外れば有機農産物の名を冠することはできない。しおたがって昨今の店頭にみられる有機野菜や無農薬果物の類とは全く別物である。

取量増や病虫害防除のための肥料や薬が使えぬとなれば、人手を大変に食う昔ながらの農法に戻るほかに、消費者は格段に高価な農産物を覚悟しなければならない。因みに試算によれば本当の有機栽培を行ない、品質の水準も今のままを保とうとすれば、そこで可能な世界の生産量では五億人しか養えないだろうという。

ところで戦後の食糧不足を大きく救ったのが化学肥料と化学農薬であったことを、その恩恵によって今日の飽食を享受している人びとは忘れてしまっている。古来、世界人口の限定要因は食糧であった。しかし戦後は人権思想や医術・環境衛生の向上などにより人口が急増し、しかもそれが食糧生産増に先行する兆しをみせはじめている。

百数十年前には十億に過ぎなかった世界人口が今や六倍の六十億には上上がった。幸にも四つの科学技術、すなわち化学肥料、化学農薬、育種、農地造成に係わる研究とその応用により、現在のところ地球全体としてはどうか人口増に食糧が追いついてはいるものの限度に近い。そのうえ三十年後には百億人を突破するとみられている。反面、農地の拡大はもはや望めないのが実情であるから、今後は何としても反収すなわち単位面積当りの収穫量を飛躍的に高めなければ人類の生きる途はない。

今はやりのクリーン農業ばかりを唱えていたら反収は絶対に上がらぬし、病虫害の蔓延がそれに追い打ちをかけるのは目にみえている。それなのに化学肥料や化学農薬の使用は絶対反対だというのが昨今の日本の無責任な風潮である。

では一体どうしたらよいのか。ここで私はアメリカの一女性を思い出す。作家であり自然科学者であった故レイチエル・カーソン女史である。彼女はいう迄もなく「沈黙の春・Silent Spring」という本をあらわし、その中で化学物質による環境汚染の重大性を世界ではじめて警告した女性である。この本は二十数ヶ国語に訳され、人々に多大なインパクトを与えた。もしそれが単に情緒的な自然保護の観点から書かれていたら、またヒステリックな農薬反対論に終っていたら、「沈黙の春」の生命はこれほど広く長くはなかったであろう。行間からも、創造的な作家の空想力と洞察力に、冷徹な目で真実をみつめようとする自然科学者の探究力が強く結びついていることがよく読みとれる。

死を予感した彼女の言葉がある。「自然保護や農薬の問題は複雑多岐だから、多くを同時に解決できるような方法を夢みないで、個々の問題に少しでも叶う各種の道を探り、その間の調和を心がけるべきである。この目的を達成するには創意と執着と献身が必要であるが、それが生みだす成果は偉大である」。

この言葉を残して、間もなく彼女の生命は燃えつきた。五十六才であった。

さて、食と保育をめぐる人間生活の向上に不可欠な実践的教育を授ける場を提供しつづけてきた鶴岡学園は、それが育み貯えてきた母乳をもって、今年の春に四年制の教育の場を語学専攻学部の形でスタートさせた。カーソン女史の姿に照らしてみるまでもなく、文系と理系の二面が総合された教育の場を準備することは、高等教育展開の一つの理想である。鶴岡学園は四年制の文系部門という子供を先に旅立たせた。今後は母にあたる短大の食物保育関係の四年制化へ向けての旅立ちに私たち一同が力を合せるときである。

# 日胆支部報告

## 日胆支部 合同懇親会報告

菅原 美子  
〈食物栄養学科12期〉



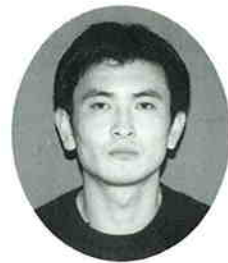
日胆支部の懇親会は、道東支部、根釧支部、道南支部に次いで、平成10年9月16日(水)、室蘭パレスホテルで、実施することが出来ました。当日は、交通機関も不通になる程の、悪天候で、この天候でも懇親会はあるのですか？と朝から電話の問い合わせが多く、室内で行うので、大丈夫ですよ、と云ったものの、欠席者が多かつたら、どうしようかと心配しました。結局3名の欠席がありましたが、予想以上の出席があり、ホッとしました。日高地方の人達は、1名も出席者がありませんでしたが、大学側より学長、理事長、各学科長の6名、同窓会長、副会長と総勢30名程で、大変和やかに楽しく過ごす事が出来ました。現在勤務している栄

養士が多かったので、北海道で一番伝統ある母校の栄養士課程が管理栄養士養成のための4年生大学を設置するという事において、藤学園・天使短大におくれを取ったことが一番気になっていて、一日も早い設置をとの希望が多く、それに対する学長先生のお考えも伺う事ができました。

学生時代の思い出や、懐かしい先生方との再会の喜びに、アット云う間の2時間が過ぎてしまいました。道栄養士会室蘭支部では、役員10名中4名が同窓生で、頑張つて居ります。第一線で働ける管理栄養士養成課程、4年制大学設置が1日も早く実現する様、私共同窓生も微力ながら応援したいと思つて居ります。この様な機会は次は何時ですかと、出席者、欠席者からも声が多く、本当にこの様な素晴らしい機会を与えて下さった先生方、同窓会の役員の方に深く御礼申し上げます。又、皆様方も、今年度の同窓会は、新しく設置された4年制大の見学も有ります。母校の益々の発展を祈りながら、同窓会に集いませんか。多数の出席を、お願い致します。有りがとう御座居りました。

## 懇親会に参加して

下 國 心  
〈食物栄養学科27期〉



日胆支部合同懇親会は、九月十六日に室蘭で開催されました。病院に就職してから、8年が過ぎましたが、先生方にお会いしたとたん学生時代の楽しかった事、よく怒られた事を思い出しました。同席のテーブルには知り合いは少なく、周りを見渡すと卒業生の中では、私一人が男性でしたが、先生の最近の学校の状況やお互いの自己紹介

等をしていくうちにしだいに打ち解けて会話ができるようになりました。その中で、学長さんをはじめ先生方の念願であった四年制の大学が恵庭校舎にできるというお話がありました。我々OBにとつても非常に喜ばしい事でしたが、今回は食物栄養学科はその対象外という事で、残念ではありますが次の機会には期待したいと思っております。今回は同期生の出席はありませんでしたが、別の科の先輩のお仕事のご活躍を聞き、私も今以上に頑張らなければならぬという気持ちになりました。また懇親会が開催される時には、是非、出席させて頂きたいと思っております。最後に当日悪天候にもかかわらず遠い所お越し下さいました先生方、役員の皆様、本当にありがとうございました。

**札幌キャンパス  
大学祭**

10/16(土)・10/17(日)

**恵庭キャンパス  
大学祭**

10/23(土)・10/24(日)



学生食堂のカウンター風景



# 続キャンパス散歩

## (四大・附属高校を尋ねて)

今年春早くから暑い日が続き、大  
学に伺った時もうだる様な日でした。

恵庭駅より十五分位、住宅街・公園と  
割合静かな所をぬけると、キャンパス  
に到着です。正門前に立つと前号の時  
には鉄骨が見えたりネットが掛けてあ  
りましたが、すっかり様変わりし、近  
代的建築物群化しております。まずは  
短大の通用口から入ると事務室はなく、  
プレートが変わっております。右側  
つき当りの図書館部分は教務・学務課  
に変わり、その部分に二階が出来そこ  
は総務部・  
施設部となっ  
ておりまし  
た。そこを  
渡り廊下づ  
たいに進む  
と四大の校  
舎になって  
います。四  
大へ入って  
みると、壁  
がコンクリー  
トむきだし



鶴岡記念図書館



のままで冷たさを感じます。まずは鶴  
岡記念図書館棟があり、課長の伊藤さ  
んにお話を伺う事にいたしました。図  
書最大収容可能冊数十五万冊は入ると  
の事、広い館内には閲覧コーナーが三  
ヶ所あり、一人用数人用と整ぜんとな  
んでおります。ノートパソコンはもち  
ろん使用出来、ローカルネットワーク  
として学内にネットワークを持ち、北  
海道大学を通して、東京を経て世界へ  
と発信出来る事も知らされました。イ  
ンターネットコーナーには十二台のコ  
ンピュータ  
を有し、ホー  
ムページも  
開いていま  
す。又館内  
の蔵書検索  
も可能だそ  
うです。そ  
こを出ると  
まもなく広  
いラウンジ  
を経て学生  
通用口に出

ます。左側には明かなくて広い学生食  
堂があり、丁度お昼時で学生達が食事  
を摂っております。短大との共用部  
分ですから聞くところによると何時も  
賑やかな様です。次はロッカールーム私  
の時代には考えられない贅沢と言わせ  
てもらいましょう。これで学生棟は辞  
して研究棟と教室棟へ歩を進めてみま  
しょう。二階は比較的大きな講義室が  
あり三・四階は三十人程度の教室が多  
いようでした。研究棟には多勢の教授  
陣の名札が掛けてありました。

さて次は体育館と。中に入ると突然  
ライトアップ、電気系統のニューテク  
ニクは陳入者の私をセンサーでキャッ  
チ。この体育館は後輩達の念願してい  
たもので、公式のバスケットの試合が  
出来るとのこと。終りに全景をみる為  
短大の五階に上がると、窓外にみえる  
四大は幾何学的建築物群でやまもする  
と無機的に見えます。将来は学生数も  
増え有機的なキャンパスと化していく  
事を願いながら恵庭校舎を後にしまし  
た。  
(文責 斎藤)

さて、この特集を終了するにあたり、  
もう一校鶴岡学園の仲間「札幌明清高  
等学校」をご紹介いたしましょう。過  
日、学校祭で賑わう校舎に北崎、斎藤  
がお邪魔し、後藤敬校長先生からお話  
を伺いました。会員の皆様には卒業生

の方も沢山おいでのことでしようから、  
ちょっぴり懐かしんで頂けたらと思っ  
ております。

札幌明清高等学校は、昭和34年、藤  
野小鳥の村に隣接する美しい自然環境  
の中に藤の沢女子高等学校として開校  
しました。41年には栄養短大附属高等  
学校と改名して食物科を併設し63年に  
は現校名  
への変更  
を機に男  
女共学と  
なってお  
ります。  
後藤先生  
は第十代  
の校長と  
して、今  
年四月に  
就任なさ  
いました。食物科は全道でも2校、市  
内では唯一の設置で、卒業と同時に調  
理師免許を取得出来る他、ホームヘル  
パー3級、点字、コンピューター、ワー  
プロ、危険物取扱者等々の資格の取得  
が可能です。又、特別活動の女子サッ  
カー部は全道8連覇、全国ベスト8を  
誇り、和太鼓部も「YOSAKOIそー  
らん祭」にゲスト参加する程の腕前と  
か。進学状況を伺うと文教短大へは例  
年10名程度が進んでいるとのこと。今



学校祭で物売りをする生徒達(明清高校)

後益々進む少子化の波を乗り切る為にも、鶴岡学園の一貫教育の中での附属

高校としてその特色を全面に打ち出し、文教大学、文教短大へ進む生徒を出来るだけ多く確保したく、その為には総合学園としての連携を一層強めていきたいとのことでした。『本校は、「地域

に開かれ、根差し、貢献し、責任を持つ」という教育方針の基に、魅力ある学校づくりを目指して惜しみない努力をしていきますが、その姿を皆様に理解して頂き、短大同窓生の、あるいは皆様の友人、知人の子弟に対して「札幌

明清高校（平成12年4月からは北海道文教大学明清高校と改名の予定）への進学を勧めて頂きたい」と熱っぽく語られる後藤先生のお言葉に、微力ながらも御協力出来ればとの思いを強くしてきました。生徒の手作りのお蕎麦

をご馳走になり、お土産のお菓子まで頂いて校長室を辞してみると、バザーの売りの声やカラオケ大会への誘わないに校内は大変なにぎわいでした。玄間を出ると目の前には短大の通用口、少し目をやると附属幼稚園があります。ここで学ばれた会員の皆様にとっても懐かしい風景が、昔に変わらず健在です。少々息の切れる急勾配の坂道もなんのその、といった元気な生徒の姿に圧倒

されながら帰途につきました。

(文責 北崎)

お元気ですか？

私、ただ今充実いたしております

川合 幸枝

▲食物栄養学科1期▼



五十の手習いで習字を始めました。筆を持ち、紙に向かう時の緊張感は、雑音等耳にも入らず、

終わった時の満足感と開放感なんともいわれません。子供達もそれぞれ独立し、今度は私が学ぶ番と思いたち、始めました。近くには高齢の母もおり、週に二・三度食事作りに行き手伝いもしています。元気な母は時には札幌迄出かける事もあり、お共で一緒に行く事も有ります。自分自身を磨きながら母の様に元気で充実した人生をと考えております。因みに母は九十一歳です。

高野 孔子

▲栄養学校4期▼

鎌倉市社会福祉協議会の給食グループで10年が過ぎました。

又、鎌倉市高齢者給食サービスグループ連絡協議会の中で「里の会」と云う名前で高齢者給食を始めて7年目に入りました。月2回1日100〜90食位作り

ます。会員は配達のみの方も含めて20人前後で夕食に間に合う様届けております。お年寄りの食事ですので減塩で食品数を多く少しやわらかく、食後の甘味のお菓子もつけ献立カードもつけております。

私個人としては子育てが終わりましてからも料理やお菓子講習会等の助手として職業ではないのですがもう何十年も続けております。これもやはり栄養学校時代に食は大切な事として身についているのかも知れません。人の役に立つて自分の勉強にさせて戴いております。元気な中は続けて参りたいと思っております。同窓会にも御無沙汰致しております。よろしくお願い致します。

卒業アルバム

田中 秀美

▲家政学科17期▼

日増しに緑が濃くなり、北海道にも夏がやって来ようとしています。先日、会報第8号に発刊に当たり原稿を依頼され、実家の卒業アルバムを開いて見ました。そこには、15年位前の私と、先生や友の顔。懐かしい！”そして若い！”その一言の後、ページをめくる度に当時の思い出が次々に蘇って来ました。

グレーの制服、あの急な坂を登った毎日、先生方の優しい笑顔、調理実習

や染色の時に着替えた白衣、分厚い教科書、151の広い教室。あの場に集まった人達は今どうしているんだろう。アルバムの中の友も、みんなきつと素敵に年を重ねているんだろうなあ。そうあって欲しいと思う。いつか皆さんと再会出来る日を期待しています。

私は今、結婚して7年、6歳の娘と4歳の息子の母をしている。育児に翻弄されていた時より肉体的にも精神的にも余裕が出てきた今日この頃。昨年の当時の友人5人で行った温泉旅行へ、また今年も是非行きたいと思っております。

私は元気です！

赤川 千鶴

▲幼児教育学科12期▼



転勤族の為、道内をまわり歩き、この四月に私達の生まれ故郷に移動となり、念願の職場復帰

も出来て、今は本当に楽しい毎日を送っています。突然の原稿依頼で戸惑いましたが、友人との楽しい学生生活があったからこそ、今の自分があるんだと思いい、紙面を通じ「私は元気です！」とお伝えしたくペンを取った次第です。



私がニュートリ・ケアを始めるまでに、十八年間の思いがあります。私達の時代は就職したいままならない時で、福祉に関心があっても実際は病院の中で二十年間仕事をしてきましたが、糖尿病・糖尿病性腎症の患者が非常に多く、その方々が食事管理に戸惑いを感じていること、又家に帰ると甘えが出るように食事管理

ニュートリ・ケアを求めて



片 桐 えり子  
(食物栄養学科7期)

が難しいようです。三年前病院を退職し家庭でのんびりしていた時、ある新聞の記事の中で東京のボランティア団体が十食の弁当から始め、十年で厚生省の認可をもらうまでに成長した文章を読み、私でも今までの経験を生かして出来るのではと考え大阪の記者に電話をかけ、社会福祉協議会の存在を知り、さっそく電話をし相談に乗っていただき、ニュートリ・ケアを始めることになりました。

しかしニュートリを始めるためには、沢山のボランティアを募集しなければならず、知人・栄養士仲間・調理師学校で教えた卒業生達に声をかけ、いろいろ相談に乗ってもらい、栄養士養成大学、福祉学校を訪問し、ボランティアのポスターを掲示させていただき、現在四十名のボランティアがおります。内訳は、学生十二名、栄養士八名、管理栄養士四名、調理師五名、一般十一名で十月の開始時は二十七世帯・四十二食から始め現在は五十九世帯・百十八食以上で毎週少しづつですが増え続けております。又配送者も二十五名から三十五名まで増えており、利用者の増加が著しい現在、ボランティアの数が少々手薄になってきているのが悩みの一つです。毎週弁当を作っていて感じることは、独り暮らしの淋しさを少しでも慰めてあげられているのか？ 反対に私達が人の心の暖かさに触れ励まされ、弁当を通して、毎週毎週が、いろんなことで勉強させられています。始めの頃は、色々なことが不安で眠れない日が続き、弁当作りを楽しむというより苦しい日々が多く、やっとならぬ頃楽しみながら弁当を作ることが出来る様になったことです。課題は、三百六十五日、毎日休むことなく届けてあげたいこと、又、疾病をかかえている方々の食事支援を東区だけでなく全市に輪を広げて行くことです。

鶴岡学園短期大学同窓会支部長名簿

支 部 長	氏 名	自 宅 住 所 (TEL)	勤 務 先 (TEL)	期
石狩支部 石狩・空知	石澤恵美子	〒066-0038 千歳市信濃3丁目24番13号パールハイムD TEL 0123-23-3511	北海道文教短期大学 TEL 0123-34-0211	食22
道南支部 後志・檜山・渡島	小野 幸子	〒044-0014 虻田郡倶知安町南4条東3 TEL 0136-22-0033	倶知安学校給食センター TEL 0136-22-0506	食2
胆振支部 胆振・日高	菅原 美子	〒050-0054 室蘭市白鳥台2-38-6 TEL 0143-59-3306		栄12
道北支部 宗谷・留萌・上川	伊藤 静子	〒097-0012 稚内市富岡4丁目15-2 TEL 0162-32-1056	稚内市立病院 TEL 0162-23-2771	食3
道東支部 網走・十勝	後藤田倫子	〒090-0028 北見市北7条東4丁目 TEL 0157-24-3679	北見学園施設 TEL 0157-24-2701	食3
根釧支部 釧路・根室	山田 敏子	〒085-0053 釧路市豊平町17-19 TEL 0154-24-7237	トップラン道東研究所	食3



# 「4年制大学特別委員会」の活動状況について

鶴岡学園短期大学同窓会

会 長 北 崎 廸 子

〈食物栄養学科3期〉

昨年6月8日厚生省より「21世紀の管理栄養士等あり方検討会」の報告書が公表されました。爾来一年、その間には日本私立短期大学協会の意見等が出され、栄養士問題特別委員会に於いて十分な検討が重ねられている模様です。栄養士の資質向上を目指すという観点から管理栄養士国家試験の受験資格取得がより以上厳しくなるだろうと予想されるところですが、今後栄養士としての資格を活かすには管理栄養士取得が必須条件と考えられます。現況でも既に「新卒・管理栄養士受験資格を有すること」が特に病院関係では採用の条件になっているところも多いのではないのでしょうか。母校「北海道文教短期大学」に於いても短大のままでは将来後輩の方々が栄養士としての就職を望む時に不利になるのではという危機感を感じ、昨年の総会で皆様にお回りして承認を頂き「4年制大学特別委員会」を発足し検討を重ねて参りました。北海道栄養学校として日本がまだまだ貧しい時代に開学し、栄養は勿

論のこと、保健、福祉の向上に多大な貢献をされた多くの先輩を輩出してきたその長い歴史を誇りに思う私達同窓生の立場として、以上のことから「母校が益々発展し、後輩が今までより以上に活躍の場を広げられる事を願い、かねてよりお願いして参りましたが短大・食物栄養学科を管理栄養士課程へと昇格させて頂きたく、北海道文教大学へ学部の増設をお願いしたい」という趣旨の要望書を鶴岡学園の関係者の方々に送付させて頂きましたところ、好意的なお返事を頂きました。概ねは今大学がスタートしたばかりであり、趣旨を充分理解しているがその実現に現在は大変困難であるので長い目で見守って欲しいというものでした。今後一日も早い実現の為に同窓会には何が出来るのかということ等についても充分な検討を重ねながら、更に学園に要望していききたいと思っておりますので、ご支援、ご協力の程をよろしくお願い致します。

## 平成11年度予算

自 平成10年10月1日  
至 平成11年9月末日

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
前年度繰越金	2,035,381	
会 費	7,500,000	15,000円×500名
利息収入	1,500	普通預金利息
名簿代	12,000	3冊
計	9,548,881	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
総 会 費	500,000	会場費等
卒業記念品費	800,000	500名×1,400円
印刷費	1,500,000	総会の案内・会報印刷等
通信費	2,500,000	総会案内・会報発送・支部通信費 切手代・他郵送代
事務消耗品費	150,000	事務用品
会 議 費	800,000	常任幹事会・支部長会・幹事会・会報 委員会・規約検討委員会等の会議費
交 通 費	500,000	常任幹事会・支部長会・幹事会・会報 委員会・規約検討委員会等の会議費
アルバイト費	1,000,000	名簿及び事務の整理 消息不明会員の追跡費用
名簿整理費	0	名簿等の整理
研 修 費	400,000	講演会・講習会開催の為
予 備 費	200,000	
基本金積立金	0	
次年度繰越金	1,198,881	
計	9,548,881	

## 平成10年度決算

自 平成9年10月1日  
至 平成10年9月末日

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	備 考
前年度繰越金	2,945,605	2,945,605	
会 費	11,925,000	7,305,000	9年度分 306名×15,000円=4,590,000円 10年分 181名×15,000円=2,715,000円
利息収入	1,500	1,301	
名簿代	20,000	4,000	1冊
計	14,892,105	10,255,906	

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	備 考
平成9年度総会 及び懇親会	500,000	86,185	会場費
卒業記念品費	800,000	716,625	500名×1,365円 内消費税(34,125円)
印刷代	1,500,000	1,544,516	総会の案内印刷 会報印刷・はがき印刷
通信費	2,000,000	1,375,224	総会案内・会報発送 電話代・切手代
事務消耗品費	150,000	207,618	事務用品
会 議 費	800,000	671,679	支部長会・常任幹事会・幹事会 会報委員会・規約検討委員会
交 通 費	700,000	344,040	支部長会・常任幹事会・幹事会 会報委員会・規約検討委員会
アルバイト料	800,000	672,320	名簿及び事務の整理
名簿整理費	300,000	3,675	名簿等の整理費
研 修 費	700,000	0	
予 備 費	100,000	98,643	ビンゴ景品代
基本金積立金	3,000,000	2,500,000	
次年度繰越金	3,542,105	2,035,381	
計	14,892,105	10,255,906	

### 平成十一年度事業計画

一、同窓会名簿の整理  
二、平成十年卒業生への  
記念品贈呈

三、研修会（講演会、講習会、見学会等）の開催  
四、会報の発行（第八号を発行予定）  
五、支部の充実  
六、食物栄養学科四年大昇格について  
七、その他（ホームページ開設準備）

# 平成十一年度 同窓会総会のご案内

■日時 平成十一年十月九日(土)

見学 午後一時～二時  
総会 午後二時～三時  
懇親会 午後三時～五時

■場所 北海道文教大学  
恵庭市黄金町一九六番地

■会費 三、〇〇〇円

尚、送迎バスが大通公園札幌市民会館前から十二時に出発します。(利用される方はあらかじめご予約ください。)

## ◆役員◆

- 会計 北崎 廸子(食3)
- 副会長 後藤田倫子(食3) 田中 律子(食12) 舛田 真弥(幼14)
- 常任幹事 橋本美佐子(栄1) 菅原 美子(栄12) 斎藤 道子(食1)
- 工藤 祐司(食26) 西野 英子(幼11) 石井 千草(幼14)
- 葛西めぐみ(生30) 遠藤まどか(生30) 鈴木 亜子(専9)
- 会 小向 朝子(幼12) 工藤 美香(食26)
- 会計監査 北川 幸子(栄4) 市村 英子(栄6)

同窓会事務局(札幌市南区藤野四〇〇番地・北海道文教短期大学内)  
直通専用番号(アルバイト不在時 留守電可)

☎(〇一一)五九二一七六三六番  
FAX(〇一一)五九二一七六三六番

## 道北支部懇親会案内

短大との合同懇親会が開催されます。

日時確認のうえご出席下さい。

■日時 9月14日(木) 18時30分より

■場所 旭川ターミナルホテル

■会費 二、〇〇〇円(写真代込み)

連絡先 道北支部 伊藤 静子さん

自 〇一六二一三二一〇五六

勤 〇一六二一三二一〇二七七

## 【平成十二年入試予定】

帰国子女、外国人留学生、転入学生を対象とした特別入試もあります。詳しくは短大入試事務局へ。

学 科 等	出 願 期 間	試 験 日	合格発表日	入学手続締め日
推薦 幼児教育学科 食物栄養学科	平成11年 10月29日(金) ～11月10日(水)	11月16日 (火)	11月20日 (土)	12月3日 (金)
I 期 幼児教育学科 食物栄養学科	平成12年 1月11日(火) ～1月25日(火)	2月2日 (水)	2月7日 (月)	2月18日 (金)
II 期 幼児教育学科 食物栄養学科	平成12年 2月12日(水) ～2月26日(土)	3月3日 (金)	3月7日 (火)	3月17日 (金)
別 科 (調理専修1年課程)	上記の2学年の推薦、I期、II期のそれぞれと同じ期間	上記推薦、I期、II期の各試験日	上記推薦、I期、II期の各試験日	上記推薦、I期、II期の各試験日
専 功 科 (食 物 専 功)	上記の2学年の推薦、I期、II期のそれぞれと同じ期間	上記推薦、II期の各試験日	上記推薦、II期の各発表日	上記推薦、II期の各締め日

札幌キャンパス 電話(011) 592-7590 FAX(011) 592-7590  
恵庭キャンパス 電話(0123) 34-0160 FAX(0123) 34-0211

## 編集後記

七月三十日、四大の開学式及び記念のパーティーが、新しい体育館に於いて行われました。当日は三百人位の方々がお集まりになり、盛大な式典となり、いよいよスタートし始めたと感じました。

最近人気作家が「いい人やめたら楽になる」といった様なお話を出したらしいのですが、体いい人の基準とはどんな人だろうか。

「善い人 良いい人」自分に都合のいい人、世の中自分に都合のいい人とだけ付き合えたらどんなに楽だろうか、とふと思う事もある。常々他人を認め、そして他人を許せる、そんな人でありたいし、成りたい。

## 編集委員

- 北崎 廸子・出島 秀子
- 斎藤 道子・松木 寛美
- 渡部 祐子・西家 史恵
- 梅本久美子・小宅 麻美

発行所 鶴岡学園短期大学同窓会

会長 北崎 廸子

編集委員長 斎藤 道子  
札幌市南区藤野四〇〇番地

電話(〇一一)五九二一七六三六番

(題字は浅見晴江さん(食4期による))